



学校だより

令和2年11月11日 上田市立第二中学校 No.8

○総合的な学習の時間から、新たな学びの一步が始まる

10月16日(金)に総合的な学習の時間にて、各学年が追究してきたことを深めようと、1年生は「塩田平・別所方面遠足」、2年生は「キャリアミニカレッジ in 二中」、そして3年生は「修学旅行」を実施しました。

これまで多くの行事が新型コロナウイルス感染症の影響で中止されてきましたが、予防対策を万全にしながらも、新たな学習の場を創造しようと、各学年が計画を進めてきました。

当日は、どの学年もそれぞれの場でこれまでの学びをさらに深めながら、友との絆も高めることができました。新たな学びの一步が、今後もさらに広がっていくことを願っています。

1学年 塩田平・別所方面遠足へ ～塩田平の「日本遺産」を求めて～



歴史のある生島足島神社にて

～振り返りから～

安楽寺の三重塔は、形も美しかったけれど、屋根裏の木の組み方が複雑だった。長野県で初の国宝がこんなに身近にあるとは知らなかった。鎌倉時代のこの辺りの歴史を、さらに詳しく知りたいと思った。

1学年は、塩田平一帯が長野県下初の「日本遺産」として認定されたことを受け、講師に上田市教育委員会の和根崎 剛さんからご講演をいただく等、地域学習を進めてきました。

その一環として、今回は特に信濃国分寺から生島足島神社、そして別所温泉までの「レイライン」に点在する神社仏閣の歴史や意味を確かめようと、現地へ行くことにしました。今回はグループで力を合わせ、一日で目的地を巡ることのできるルートを決め、別所線を利用しながら見学しました。

グループによっては、創造館や点在する公園、さらに甘味処も上手に行程に取り入れ、学びを深めつつも、仲間と良き思い出をつくることができました。

2学年 キャリアミニカレッジ in 二中 ～地域で活躍される皆様をお招きして～

2学年は「キャリアミニカレッジ in 二中」と題して、地域で活躍されている方をお招きして、全部で7つのキャリア講座を行いました。これまで2年生は、調べ学習や友との話し合いを繰り返し、「なぜ働くのか、やりがいとは何か、仕事をする上で大切なことは何か」等について一人一人が「問い」を持ちながら学んできました。

それぞれの教室では、講師の皆様の仕事の内容やご経験、そしてご自身の生き方に至るまで、多くのお話をいただきました。

2年生にとって、講師の皆様から直接お話をお聞きすることで、「問い」の答えをさらに深める貴重な場となりました。



～振り返りから～

仕事は大変なことばかりで、やりがいとは何かと思っていましたが、消防士の方の、「命が助かって心から感謝される一瞬のため」というお話を聞いて、感謝される仕事をぜひしたいと思うようになりました。

お客様に喜ばれる技術を学ぶ

3年生 修学旅行 ～コロナ対策をして、諏訪方面への旅へ～



諏訪湖の辺で思い出の一枚

年度当初に計画されていた修学旅行は残念ながら中止となってしまいましたが、3学年は、クラス別にて諏訪方面への日帰りでの修学旅行を実施しました。

1組は立岩和紙の里→おぎのや諏訪店→SUWAガラスの里→諏訪大社、2組は鷹山ファミリー牧場→おぎのや諏訪店→儀象堂、3組は儀象堂→おぎのや諏訪店→鷹山ファミリー牧場、という行程でした。

3年生の振り返りには、仲間と旅行できたことの楽しさや、たくさんのお話できたことの喜び、さらに体験活動で盛り上がった思い出が綴られていました。

これまで学校生活を共にしてきた仲間がいるからこそ、楽しかった、そんな3年生の思い出があふれる旅行となりました。

～振り返りから～

日帰りの修学旅行になり、少し残念と思いつつ、いざ行ってみると、バスの中から見学地含めて、楽しいことばかりでした。この楽しさは、このクラスの仲間がいるからこそだと思いました。

○令和3年度の生徒会の夢を語る選挙活動

2年生が、次年度に向けて選挙活動を開始しました。10月26日(月)から教室訪問が始まり、各候補者は、これから目指す生徒会について、何を公約としていくのか、二中の皆さんに語りかけていました。

各教室では、なぜその公約が必要なのか、また日々の学校生活で、さらに高めてほしいことや変えてほしいこと等、多様な意見や質問が出されていました。候補者はこうした声に答えながら、推薦責任者とともに自らの主張をさらに練り直していました。

公約の中には、今年度の生徒会の中で追究してきた「上田に生まれた次世代の担い手として何ができるか」というテーマを受け、これから自分たちも、地域に貢献していきたいという願いも込められていました。

立会演説会・投開票は12日(木)です。候補者の掲げる公約について、中学生の一人一人が自分自身の考えをしっかりと持ち、その上で正副会長を選出して欲しいと思います。そして新役員の皆さんには、選出された責任の重さを受け止め、よりよき生徒会、そして二中をつくっていくことを、また、選出した側の皆さんにも、選んだ者としての責任を心に留め、新役員に協力して欲しいと思います。

○NPO法人侍学園理事長、長岡秀貴さんによるPTA講演会



長岡さんに自分の思いを語る中学生

今年度のPTA講演会は、NPO法人侍学園理事長、長岡秀貴さんに「幸せに生きるか 不幸せに生きるか 決めるのは自分」と題してご講演をいただきました。

長岡さんは「人が与えられた時間には限りがあるからこそ、なりたい自分を描いて大切に生きてほしい」「世の中には生きてみたいと願っても、人生を全うできない人もいます。だから今できることを行動に移して、自分の人生を豊かにしてほしい」「思いやりの心を持ち、今できることから始めてほしい」と力強く語っておられました。

講演会当日は、保護者の皆様には新型コロナ対策のため武道場でのリモート視聴でご参加をいただきました。ご不便をお掛けしましたが、多数のご参加、誠にありがとうございました。

～ふり振り返りから～

講演会中に、中学生の多くの方が自分の夢を全校の前で語っていました。それを聞いて思いました。私にも夢があります。「叶えてやる」と強く心に思いながら、今できることを精一杯頑張っていきたいです。

○「家族の時間を大切に作る週間」の実施を

第二中学校では、テレビやパソコン、ゲーム等の各種メディアの時間を控え、家族の時間を見つめ直すことを目的とした、「家族の時間を大切に作る週間」を下記のように実施したいと思います。これは、二中区の各園、小中学校連携の会である「幼保小中連携会議」にて、子ども達が各種メディアに時間を割く生活が大変多いため、第二中学校の定期テスト前の期間に、家族で過ごす交流の時間を大切にさせていただこうと提案され、これまで4年間取り組んできた週間です。長野県では、11月19日を「いい育児の日」、11月の第3日曜日を「家族の日」としてありますが、この機会に「家族」について改めて考える場にしていただければ幸いです。

・期 間 11月16日(月)から11月20日(金)

・各ご家庭にご協力いただきたいこと

(1)テレビやパソコン、ゲーム等の各種メディアの時間を控え、家族の交流を持つようにしましょう。

(会話、食事などご家庭のお考えや工夫を進めてください。)

(2)期末テストに向けて、ご家庭の協力で学習に集中する時間を確保してみてはいかがでしょうか。

(11/18(水)・19(木)は、2学期期末テストです。)

(3)実際に取り組んでいただいた内容や感想など有りましたら、学級担任までお寄せください。

☆☆△▲今後の予定○●□■

11月 12日(木) 生徒会立会演説会・選挙・開票	7日(月) 給食費引落日
16日(月) 学年費引落日	9日(水) 保護者懇談会①
18日(水) 2学期期末テスト①	10日(木) 保護者懇談会②
19日(木) 2学期期末テスト②	11日(金) 保護者懇談会③
23日(月) 勤労感謝の日	14日(月) 保護者懇談会④
26日(木) めいりんタイム 生徒会委員会	15日(火) 保護者懇談会⑤
30日(月) 教育相談①	学年費引落日
12月 1日(火) 教育相談②	17日(木) 生徒総会・地区生徒会
3日(木) 教育相談③	18日(金) 生徒会引継会
4日(金) 教育相談④	25日(金) 2学期終業式